

教育改革の推進

◆ 「宮っ子の誓い」の普及・啓発

【教育企画課】

1 事業の目的

子どもたちの教育の拠り所として家庭や地域、学校が共有するとともに、子どもが自ら守ることができる子どもの行動規範である「宮っ子の誓い」の活用を推進し、人格の基礎が培われる幼児期から青年初期までの教育を、家庭や地域、学校が連携協力して取り組み、市民一人一人が心豊かでたくましく生きることができる人づくりを推進する。

2 事業概要

(1) 宮っ子の誓いの啓発

- ・宮っ子の誓いのパネル掲示（各小中学校）
- ・人間力向上フォーラムの開催

(2) 宮っ子の誓いの活用

- ・庁内における活用の推進 ⇒宮っ子の誓い活用推進組織の設置
- ・小中学校における活用 ⇒道徳の授業での活用（活用事例集の作成）
- ・青少年育成関係団体への働きかけ ⇒関係団体の総会等において説明

3 事業スケジュール

- | | | |
|-------|-----|---|
| 平成20年 | 5月～ | ・関係団体の総会等において説明
・各小中学校へパネル掲示 |
| | 6月～ | ・小中学校に活用事例集配布（道徳の授業において活用）
・宮っ子の誓い活用推進組織設置 |
| | 9月 | ・人間力向上フォーラム開催 |

◆ 小中一貫教育制度の構築

【教育企画課】

1 事業の目的

本市の児童生徒に対し、より一層の学力定着と十分な学校生活適応を目指すため、義務教育9年間を通して身に付けるべき力を着実に身に付けられる小中一貫教育カリキュラムの開発や小中一貫教育導入に伴う人的配置、地域の人材や施設などの教育資源を活用する「地域学校園」などについて検討し、本市ならではの小中一貫教育制度を構築する。

2 事業概要

小中学校間の円滑な接続を図り、義務教育9年間を見通した発達段階に応じた系統的な指導を実現する小中一貫教育制度を構築

○内容

- ・小中一貫教育カリキュラムの開発
- ・小中一貫教育推進に係る人的配置
- ・地域学校園の指定
- ・9年制教育学校の設置

3 事業スケジュール

- | | |
|---------|-----------------------|
| 平成20年度 | ・小中一貫教育カリキュラムの開発 |
| | ・小中一貫教育推進に係る人的配置の検討 |
| | ・地域学校園の指定（モデル地域学校園選定） |
| | ・9年制教育学校の設置検討 |
| 平成21年度～ | ・小中一貫教育カリキュラムの実施 |
| | ・モデル地域学校園で小中一貫教育実施 |
| | ・9年制教育学校設置 等 |

◆ 特別支援教育の充実

【教育センター】

1 目的

「学校教育法の一部改正」（平成19年4月）により、発達障がい等を含む障がいのある児童生徒に適切な教育的支援を行うことが規定されたことから、本市における特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた、より適切な教育活動を行うため、「宇都宮市特別支援教育基本計画」（H19年7月策定）に基づいて、特別支援教育の充実を図る。

2 概要

宇都宮市特別支援教育基本計画に基づく各種施策・事業の推進（計画概要：別紙参照）

○基本的施策の展開と重点事業

- ・特別支援教育の啓発
⇒啓発資料の作成・発行
- ・特別支援教育の体制の整備
⇒通常の学級における特別支援教育推進事業
通級指導教室活用推進事業
特別支援教室整備・担当者配置事業
- ・教職員の専門性の向上
⇒特別支援教育専門性向上事業
特別支援学級・通級指導教室担当者の人材育成事業
- ・幼児期からの一貫した支援
⇒子ども発達センターと連携した相談支援事業
特別支援学校との交流推進事業
幼児期から就労までの一貫した支援事業

3 スケジュール

- 平成19年度
- ・宇都宮市特別支援教育基本計画策定
 - ・啓発資料，リーフレット作成・配布
 - ・子ども発達センターとの連携開始
 - ・調査研究員会，通級指導教室システム検討会開催

- 平成20年度
- ・重点事業の実施

- 4月
 - ・特別支援教室指導員の配置
 - 5月
 - ・第3回通級指導教室システム検討会開催
 - ・研修に関するアンケートの実施
 - ・5歳児相談事業との連携に関する検討開始
 - 6月
 - ・通常の学級における特別支援教育調査研究資料の作成開始
 - ・ネットワーク会議（連携協議会）に関する関係課長会議の開催
 - 7月
 - ・サポートファイルの作成完了
 - ・第1回ネットワーク会議（連携協議会）の開催
 - ・ITネットワークシステムの開発
 - 8月
 - ・特別支援学級・通級指導教室担当者の人材育成システムに関する検討の開始
 - 12月
 - ・特別支援教育関係の研修の在り方検討会の開催
 - 2月
 - ・特別支援教室に関する成果と課題のまとめ
 - 3月
 - ・通常の学級における特別支援教育指導資料の作成完了と配布
- ※毎月1回の子ども発達センターとの連携会議の開催